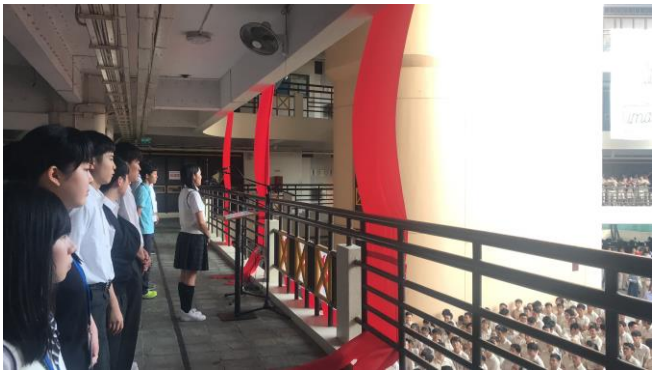
【高等部】シンガポール短期交換留学　第２日目（３月26日）

本日から、いよいよ Hwa Chong Institute(以下 HCI)に通います！
HCI の朝は早く、７時すぎには朝食を済ませて、学校は向かう必要があります。昨日の疲れが残りながらも、頑張って登校です！

7 時半からの全校朝礼では、本校代表生徒が関西大学高等部を代表して、2000 人の生徒の前でスピーチを行いました。
圧倒的な人数で緊張したことと思いますが、落ち着いたスピーチができました。



朝礼の後は、同時期に訪問していた筑波大学附属高校の生徒たちと一緒に、HCI のスクール・ツアーに参加しました。

HCI は、小・中・高・インターナショナルスクール合わせて 4000 人以上の生徒が通う名門校であり、学校の敷地面積もかなり大きく、学校内にバス停が３つあるほどです。そんな HCI の歴史や教育目標、取り組みなどについてのプレゼンテーションを聞き、美術館や研究センター、食堂などの施設を案内していただきました。
今年は HCI 創立 100 周年で、記念イベントが行われたばかりだったこともあり、よりいっそう活気付いた雰囲気と高い研究水準に圧倒されました。

スクール・ツアーの後は、それぞれのバディーに迎えに来てもらって、いよいよ授業参加です！
バディーによって受ける授業が違うので皆バラバラになりましたが、難しい内容ながらも熱心に授業を受けていた様子がうかがえました。
中には、生物倫理のディスカッションに参加したという生徒もおり、英語力の向上はもとより、異なる人の意見を聞いて視野を広げたり、英語でのディスカッションで自ら意見を言うというチャレンジの機会も得られたようで、とても嬉しく思います。
そういった機会を享受できるのが、留学の一番の魅力です。また、その機会に直面した時に、しっかり前向きに取り組んで自分のものにできるのは、本当に誇らしいことだと思います。この調子で、色んな刺激を受けながら、チャレンジを続けて欲しいです。

午後は、バディー達に案内してもらい、マリーナ・ベイに向かいました。
ショッピングモールを見て回ったり、シンガポール川の周りを散策したりしました。歩き回った後は、HCI のご厚意でリバー・クルーズのチケットを用意していただき、ゆったりとクルージングを楽しみました。
あいにくマーライオンは工事中でしたが、有名なマリーナ・ベイ・サンズやシンガポールーのビジネス街を見ることができて、シンガポール経済の急成長を肌で感じました。
バディーともたくさん交流ができ、有意義な時間だったことと思います。

夕食は、バディー達が中心となり、ホーム・ビジットを計画してくれました。
小グループに分かれてバディーやその友達のご家庭を訪問し、家庭料理を振る舞ってもらいながら、いろいろな話をしました。
シンガポールの日常生活や文化に触れ、どのグループも新しい気づきがあったことでしょう。